



みんなで取り組む
千葉の教育

〔発行者〕 千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
電話 043-223-4015

令和4年度千葉県高校生留学フェアを開催

県教育委員会では、令和4年12月18日に3年ぶりの「千葉県高校生留学フェア」を開催しました。高校生での留学や海外の大学等への進学などに関心を持つ県内の中学生・高校生やその保護者、教員が約100人（対面70人、オンライン30人）参加しました。

当日は、文部科学省職員による基調講演のほか、トビタテ奨学生による留学体験談、留学・海外進学に関する説明会を行いました。希望者に対しては個別相談を実施しました。

第1部 基調講演・トビタテ奨学生による留学体験談

<基調講演>

「トビタテ！留学JAPAN」や返済不要の奨学金制度「新・日本代表プログラム」について説明がありました。

文部科学省官民協働海外創出プロジェクトチーム担当、にしかわ ともこ西川 朋子氏による講演

「激動の国際社会を、自分らしく生きるチケットを手に入れよう

～トビタテ！留学JAPAN 及び新・日本代表プログラムについて～



<留学体験談>

トビタテ奨学生の先輩学生がオンラインで現在の留学先から参加し、留学前に準備したことや留学中や帰国後に感じたことなどリアルな体験をシェアし、参加者の質問に答えてくれました。

もりべ ゆうな

森部 結菜さん [イギリスに留学（2016年7月11日～7月31日）]

高校時代に留学を通して自分をアピールするものがほしいと考え、朝鮮古代史専攻を決意
現在は大学4年生で韓国に留学中

すどう

須藤 ロゼさん [ニュージーランドに留学（2022年2月～12月）]

英語や人権問題に興味を持ち、「トビタテ！留学JAPAN」に応募
語学の勉強や性的マイノリティの人権問題に関する調査活動を行っている

第2部 留学・海外進学説明会

留学を推進・支援する団体から、留学先、留学に向けての具体的な準備や手続きなどの説明がありました。

【公益財団法人AFS日本協会】

交換留学と私費留学の違い、約40カ国の地域別の費用の違い等について

【マレーシア政府観光局】

マレーシアの基本情報、学校選びからビザの申請の流れ、大学留学におけるシステム等について

【EducationUSA】

アメリカ大学留学の魅力や特徴、留学準備の流れや奨学金制度等について

会場の様子



真剣に説明を聞く参加者



トビタテ奨学生へ質問



個別相談

参加者の声

～留学フェアについての意見や感想～

- ・実際に留学を体験された方の話は現実味があり、留学への距離感が縮まったと感じた。
- ・詳しく聞けてよかった。トビタテの制度などを聞いたので安心できた。
- ・留学について漠然と調べていたが、情報量が多すぎて難儀していたので、今回のフェアは今後の行き先、スケジュール、資金面を考える上でとても参考になった。
- ・実際に留学されているお2人のお話や、各団体の方それぞれ要点が分かりやすく、プログラム構成・時間等、ちょうどよかった。
- ・前々から留学に行きたいと思っていたが、どのようなものがあるか分からなかった。この留学フェアを通して自分のやりたいことが現実味を帯びてきたため、とても有益な時間を過ごすことが出来たと思う。
- ・トビタテも含めた留学体験者の話が聞いたのは大変有意義だった。トビタテの経験者はオンラインだけでなく対面で直接個別相談もあればもっとよかった。

～留学に関して知りたいことや不安を感じていること～

- ・ホームステイと寮生活の違いやメリット、デメリット
- ・留学費用や医療費、奨学金制度情報、留学後の進路、留学エージェントの質や探し方など
- ・時期と期間により留学前後の日本の学校で学年が変わる可能性など

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4177

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和4年度千葉県 高校生留学フェアを開催	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
給食・昼食等を含む飲食する場面 における対応の見直し	4
令和4年度第9回千葉県教育委員会会議 (定例会)の内容について	5
子供の命を守る 交通安全教育	6
県内学級担任紹介 (野田市立川間中学校)	7
2023活躍が期待される 少年・少女「チームちば」の紹介	8
魅力ある県立学校づくり大賞紹介 (県立銚子高等学校)	9
イベント情報	別冊

心を込めて製作した和服で登校しました
(12月15日)

県立佐倉東高等学校の服飾デザイン科では、和服の正しい着装を目的とした学習の一環として、自分たちが製作した和服(小紋・袴・道行コート等)を着て学校生活を送る「和服登校」を実施しました。

県内公立高校唯一の服飾専門学科である服飾デザイン科は、2年次から和裁コースと洋裁コースに分かれてより専門的な学習に取り組んでいます。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/221215.html>

県教委 NEWS

各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

給食・昼食等を含む飲食する場面における対応の見直し

県教育委員会では、令和4年12月22日に「新型コロナウイルス感染症学校における感染対策ガイドライン」を改訂しました。

特に黙食の見直しについては、国からの通知を受け、教育的な配慮の観点から、適切な換気や距離の確保により感染対策を講じた上で、各学校において積極的に取り組んでいただき、「感染症流行前の状況に戻していくこと」をねらいとしています。各学校でも共有されていると思いますが、改めて一部を抜粋して紹介します。

□教室やランチルームでの給食（昼食等の飲食の場面を含む。）の際、黙食を行う必要はなく、換気を徹底するとともに身体的距離を確保した上で、児童生徒等の間で会話を行うことを可とする。

□大声での会話は控えること。

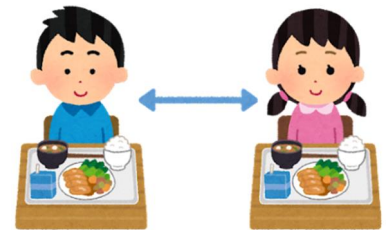
□換気は、教室やランチルームにおける二酸化炭素濃度 1,000ppm 以下を目安として行うとともに、身体的距離は、おおむね 1 m 以上を確保すること。

（座席配置はガイドライン 26 ページ参照）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/anken/hokenn/covid-19.html>

⇒ 以上の環境で会話を行う場合、濃厚接触者※には該当しない。

□県として感染状況のみを理由として、給食時の会話を制限する考えはない。



□給食の取り方について生徒自身が考える機会を設け、生徒の意見を踏まえた制限緩和を実施することも有意義である。

□黙食を希望する児童生徒に対しては、適切に配慮すること。

※ 「濃厚接触者」は、目安として1メートルの範囲で、マスクなしで15分以上、感染者と会話していた者が該当する。おおむね1メートル以上の身体的距離を確保した場合は、会話したことのみを理由として、濃厚接触者には該当しない。

◎ 身体的距離をおおむね1 m以上確保すれば、向かい合わせの配席での会話も可。

◎ クラスの人数が多い場合の取扱いについておおむね1 mの距離を確保できない者との間では、向かい合っでの会話は避けること。

お問い合わせ先：教育振興部保健体育課 電話043-223-4092

令和4年度第9回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年12月21日（水） 議案および報告は以下のとおりです。

〈 審議事項 〉 (議 案)

- | | |
|--------|---------------------------------------------|
| 第34号議案 | 令和6年度千葉県県立高等学校入学者選抜の日程について |
| 第35号議案 | 令和6年度千葉県県立中学校入学者決定の日程について |
| 第36号議案 | 令和6年度千葉県県立特別支援学校幼稚部・高等部及び高等部専攻科入学者選考の日程について |
| 第37号議案 | 平成十七年千葉県教育委員会告示第四号の一部を改正する告示について |
| 第38号議案 | 学校職員の懲戒処分について |
| 第39号議案 | 学校職員の懲戒処分について |
| 第40号議案 | 学校職員の懲戒処分について |
| 第41号議案 | 学校職員の懲戒処分について |

(報告議案)

- | | |
|--------|------------------------------------|
| 第14号報告 | 教育委員会所管に係る令和4年度12月補正予算案（追加提案分）について |
|--------|------------------------------------|

[お問い合わせ先： 企画管理部教育総務課 電話 043-223-4004]
ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/041221-2.html>（第9回結果）

◆◆◆ 教育委員の活動（12月） ◆◆◆

令和4年度全国都道府県教育委員会連合会第3回理事会

令和4年12月16日（金）、全国都道府県教育委員会連合会第3回理事会が、オンラインで開催され、井出教育長職務代理者が参加しました。

理事として、協議事項の審議を行うとともに、文部科学省から「教員研修の今後のあり方」、「働き方改革」等の行政説明を受けました。



↑ 井出教育長職務代理者

子供の命を守る 交通安全教育

安全教育啓発資料（交通安全ポスター）

登下校中に交通事故にあわないために「止まる、見る、待つ」

- ①道路や交差点では、一度止まって左右の安全を確認します。
- ②交差点では下がって待ち、青信号でも車が来ないか安全を確かめながら渡ります。
- ③車やバスの前後を通り抜けて、飛び出しをしません。
- ④横に広がって歩きません。
- ⑤車に乗るときは、後部座席でも、必ずシートベルトをします。
- ⑥スマホ、イヤホン、傘などを使用しながらの自転車運転はしません。



「自分の命は自分で守る！」をテーマに、登下校中に交通事故にあわないために守るべきことや、自転車に乗る時のルール、そして自転車損害賠償保険等への加入や乗車用ヘルメット着用を呼び掛けるポスターを作成しました。

冬季は日没時刻が早いので、**反射材の着用**や**自転車ライトの早めの点灯**を心掛けましょう。

令和3年度学校安全総合支援事業（千葉県通学路推進事業）

本事業は、文部科学省の委託を受け、千葉県教育委員会が指定したモデル地域が、年間を通じて通学路の安全確保に関する実践を積み重ねていく取り組みです。令和3年度は、3校がモデル地域の拠点校として交通安全教育の推進に取り組みました。

令和4年度は、八街市立朝陽小学校（2か年継続）と山武市立日向小学校が実践しています。



【八街市立朝陽小学校】

参加型自転車交通安全教室を開催し、見通しが悪い状況下の安全な乗り方を学んだ上で、一人一台のタブレット端末を活用した安全クイズを通して、交通ルールの理解を深めることができました。



【八街市立二州小学校】

通学路を実際に歩いたルート、撮影した危険箇所の写真や音声等が電子マップ上に登録される安全マップ作成ソフト「聞き書きマップ」を活用し、通学路の安全対策を考えることができました。



【市原市立若宮小学校】

4年生「安全なくらしをまもろう」では、学区の危険箇所を安全に歩くためのポイントをまとめた「安全動画」を作成。動画を視聴することができるQRコード付きの安全マップを作成しました。

★乗車用ヘルメットを着用しよう★

「道路交通法」の改正にともない、令和5年4月1日から、**全ての年齢層の自転車利用者等に乗車用ヘルメット着用**の努力義務が課せられます。

ヘルメット非着用者の**致死率は着用者の3.0倍**

（令和2年中）「令和3年2月警察庁交通局資料」より



★自転車保険に加入しよう★

「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の改正にともない、令和4年7月1日から、**全ての自転車利用者**に**自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられました**。万が一の加害事故に備え、保険に加入しましょう。

検索

千葉県 自転車保険義務化

※上記ホームページに「自転車保険取扱事業者一覧」を掲載していますのでご参照ください。

【お問い合わせ先】教育振興部児童生徒安全課 電話 043-223-4091

県内学級担任紹介

教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている学級担任を紹介します。
また、学校での実践や授業で活用できる工夫を併せて紹介します。

学校名：野田市立川間中学校



担任名：さきもと けいすけ
迫本 佳介

教員経験：8年目

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

生徒が「人と建設的な関係を築く力」を身につけるために、毎日実施する「帰りの会」を重要視しています。1年間を通して学級を左右する時間だと考えているからです。

授業で心掛けていること

生徒の「個々の表情」を見落とさないことを心掛けています。生徒の言動に、誰がどのように反応するかなど観察し、授業を通して生徒理解や生徒指導・支援に努めています。

私の好きな「こ・と・ば」

「人は繰り返し行うことの集大成だ」古代哲学者アリストテレスの言葉です。習慣が人をつくる…自分に言い聞かせています。

【他人との違いを感じ、認め合うため】

本校の帰りの会は20分間で行います。個々の育成、人間関係づくり、集団づくり、活動づくりなど、学級経営において重要な時間です。帰りの会のねらいは大きく分けて2つ。自治的で主体的な学習集団、生活集団を年間の見通しの中で育てること、そして互いを大切にし合い、認め合う中で、「生きる力」を鍛え育てる話し合い活動をするからです。

「人間関係づくり」「機能性」の2つの意義から班で会議することを前提としています。生徒同士が他者の意見を聞き、取り入れ、衝突する中で集団、個々が育っていく様子が、帰りの会に詰まっています。求める姿になるまで時間はかかりますが、学級経営において無くてはならない時間だと考えます。



帰りの会にて積極的な発言と他者の意見を聞き、取り入れている様子

★★★2023活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2023活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

特別国民体育大会に向けて、「チームちば」の活動が開始しています。冬季大会出場に向けて、ひたむきに努力する若き選手たちの活躍を紹介します。

フィギュアスケート競技



令和4年12月3日から4日まで、滋賀県立アイスアリーナ（滋賀県大津市）で、「特別国民体育大会冬季大会フィギュア競技予選会」が開催されました。冬季大会出場をかけたこの大会に、海老根紗彩選手（千葉英和高等学校1年）と飯田夏音選手（千葉市立おゆみ野南中学校3年）が千葉県少年女子チームとして出場しました。2選手とも初出場ですが、フレッシュ感溢れる演技を堂々と披露していました。

千葉県少年女子チームは、予選参加18チーム中11位となり、残念ながら冬季大会出場はなりませんでしたが、今後の飛躍を大いに期待したいと思います。

1月28日から青森県八戸市で行われる冬季大会には、前回大会で第6位入賞を果たした少年男子チームが出場します。

「チームちば」の活躍に、引き続きご注目ください。

アイスホッケー競技



令和4年12月17日から18日まで、ダイドードリンコアイスアリーナ（東京都西東京市）で、「特別国民体育大会冬季大会関東ブロック大会」が開催されました。「氷上の格闘技」と言われるアイスホッケー。激しくぶつかり合いながら、熱い戦いが繰り広げられました。

千葉県チームは、予選で神奈川県と対戦し、1対4と惜敗。代表決定戦では強豪の栃木県と対戦し、残念ながら敗れ、冬季大会への出場はなりませんでしたが、選手数の少ない中、最後まで戦い抜いた姿に、今後の活躍が期待されます。

チーバくん



(写真左)

VS 神奈川県

※黄色ユニフォーム千葉県

(写真右)

選手・スタッフ集合写真

特別国民体育大会について

冬季大会

未来へつなぐ八戸国体

〈スケート競技・アイスホッケー競技〉 1月28日（土）～2月5日（日）

いわて八幡平白銀国体

〈スキー競技〉 2月17日（金）～2月20日（月）

本大会

燃ゆる感動かごしま国体

10月7日（土）～10月17日（火）

※関東ブロック大会は6月～8月（中心会期：8月18日～20日）に埼玉県で行われます。

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104

令和3年度 魅力ある県立学校づくり大賞 優秀賞の取り組み 学校設定教科「防災の学び」と「総合的な探究の時間」 を活用した協働的な探究学習の実践

千葉県立銚子高等学校

本校は、JR総武本線銚子駅の南東1.5キロに位置し、周囲を太平洋、利根川に囲まれた自然豊かな環境に恵まれた場所にあります。銚子市は、ジオパークに認定されており、犬吠埼や屏風ヶ浦など、地質学的に重要な場所が身近に数多く存在しています。

令和3年度は内閣府等主催の「防災教育チャレンジプラン」に採択されました。また、SDGsの理念を踏まえ、生徒自身や地域の課題をテーマに設定し、課題研究を行い、成果発表会として「県銚子アカデミア」を開催し、自らの考えを発表しています。

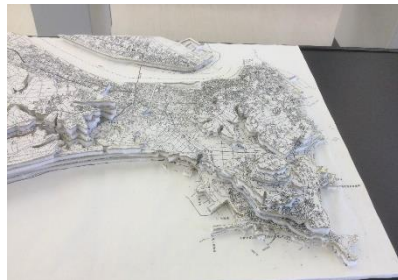
防災の学び

銚子ジオパークと協働し、作成した積層図の範囲を実際に歩き、どのような場所が危険か考える「ジオツアー」を実施しています。生徒からは、「漠然としていた知識がより具体的なものとなった」「銚子の危険箇所を知ることができた」「今後の課題研究にいかしたい」などの声があがっています。

「県銚子アカデミア」を開催し、銚子ジオパーク・銚子市危機管理室・大学・地域の方々を審査員として招き、探究学習の成果を発表しています。また、生徒が付せんに書いた意見や感想を「課題探究の樹」に貼り付けました。生徒からは、「地域の方々から情報を受け取るだけでなく、発信することが必要であることに気付いた」などの声がありました。



〈積層図の作成〉



〈完成した積層図・銚子〉



〈ジオツアー〉

総合的な探究の時間

EU加盟国の大使館員を招き、出前授業「EUがあなたの学校にやってくる」を開催し、EUを身近な存在として知る取り組みを行いました。生徒からは、「EUを身近に感じることができた」「オランダに行ってみたい」などの感想や質問がありました。

2021年6月、ハワイ島の9歳の女の子が、砂浜でメッセージ入りの瓶を発見し開封したところ、1984年に本校が海流調査のために流した瓶の一つであることがわかり、地元のニュースに取り上げられました。2021年9月3日、瓶の内容物が返送されました。今回の発見は、19年ぶり51本目、放流から37年後となります。

令和3年11月24日、東京大学大気海洋研究所 国際連携研究センター長・教授 道田豊先生を招き、SDGs特別授業「様々なものを運ぶ海の流れ」を開催しました。今般の海流瓶をはじめ、海流散布植物の種子、魚などの卵稚仔、近年問題のプラスチックなどが海流でどのように運ばれているかなどについて学び、持続可能な社会のために、海の豊かさを守る心を育成しました。

今後も、学校は地域の中に存在する視点を忘れず、地域のニーズに対応した教育活動を実践してまいります。ご期待ください。

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年教育施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆世界とふれあうおはなし会

県立生浜高等学校の生徒たちと図書館員が、同じ絵本を外国語と日本語で読み合うおはなし会を開催します。生徒たちが自身のルーツとなる国の文化紹介も行います。

日 時：2月12日（日）

午後2時から2時40分頃 シンハラ語・ネパール語の時間

午後3時から3時40分頃 ダリ語の時間

2月19日（日）

午後2時から2時40分頃 タイ語・中国語の時間

午後3時から3時40分頃 ダリ語の時間

場 所：県立中央図書館 第2会議室

いずれの回も、児童資料室に集合してください。

参加費：無料

定 員：各回10人（受付順）

申 込：事前申込みが必要です。来館または電話で受付します。

締 切：定員になり次第締切

ホームページのURL：

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/storytelling2023.html>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343 <http://suigou-omigawa.com/>

◆第3回スターウォッチング

美しい月と木星や金星などの惑星を望遠鏡を使って観察します。

日 時：2月25日（土）

午後5時40分から午後7時30分まで（受付：午後5時10分から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：500円（講師料・保険代等）（2歳以下50円）

対 象：どなたでも

定 員：80人（申込先着順）

申 込：1月25日（水）午前9時から電話により申し込み

締 切：2月14日（火）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆太平洋から昇るカノープスを探そう

2月の星空の観望、カノープス探索をします。

(天気が悪い場合は、講師による星空のプレゼンテーション・クイズ)

日 時：2月24日(金) 午後6時から午後9時まで

場 所：県立鴨川青少年自然の家

参加費：100円(保険代)

対 象：小学4年生以上の親子

定 員：20人(申込先着順)

申 込：1月24日(火) 午前9時から電話により申し込み

締 切：2月14日(火) ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆鴨川ポタリングを体験しよう！

「鴨川の再発見」をテーマに、自転車で、ゆったりと鴨川の地域を散走していきます。

日 時：3月4日(土) 午後0時30分から午後4時30分まで

場 所：鴨川市総合運動施設文化体育館

参加費：2,200円(飲料代・eバイクレンタル代・保険代)

対 象：中学生以上、一般

定 員：10人(申込先着順)

申 込：2月4日(土) 午前9時から電話により申し込み

締 切：2月22日(水) ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

▼県立美術館

「山下麻衣+小林直人 ーもし太陽に名前がなかったらー」



千葉県出身のアート・ユニット 山下麻衣+小林直人の国内では過去最大規模となる個展です。

今回特別に制作した新作《NC_045512》や未発表作を含む、映像、絵画、インスタレーション（展示空間全体を作品としたもの）など 10 作品 57 点を展示し、彼らの過去・現在・未来への展望を概観します。



▲【映像・インスタレーション作品】
山下麻衣+小林直人《A Spoon Made From The Land》
2009年（横浜トリエンナーレ 2011 での展示風景）

会 期：1月25日（水）～3月21日（火・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分（入場は午後4時まで）

入館料：一般 300 円、高校・大学生 150 円

※中学生以下、65 歳以上、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 人無料

休館日：月曜日、2月28日（火）

会場・問い合わせ：千葉県立美術館（千葉市中央区中央港 1-10-1）

電話 043-242-8311

千葉県立美術館

検索



体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 3月10日に使いたい場合 ⇒ 1月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約2千㎡、広場は約8千㎡の計約1万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 3月10日に使いたい場合 ⇒ 1月1日～3月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。